

第3回 ICM 認定医療通訳士「医療通訳試験合格者認定」申請要項

2022年12月16日

国際臨床医学会（以下 ICM）では、このたび、通訳する対象言語の「ICM 認定医療通訳（対象言語）試験」を受験して合格した方を対象とした「ICM 認定医療通訳士 医療通訳試験合格者認定」を実施いたします。

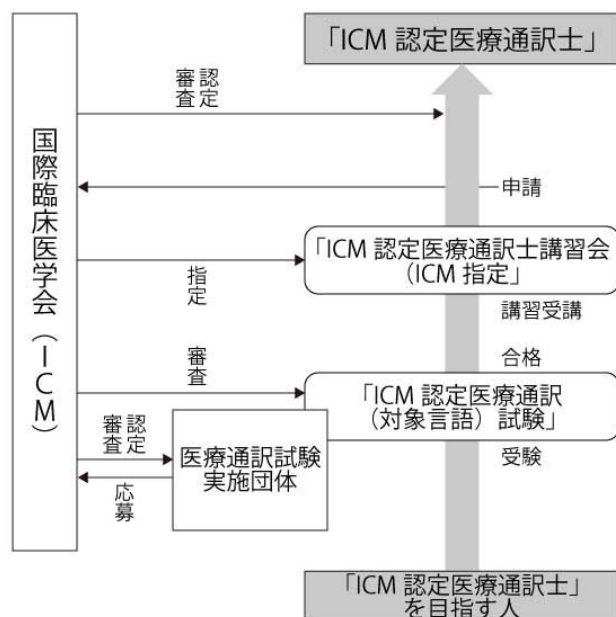
「ICM 認定医療通訳士医療通訳試験合格者認定」は、当学会が認定する医療通訳試験実施団体の医療通訳試験「ICM 認定医療通訳試験」を合格し申請者が医療通訳者として十分な能力を有していることを認定するため、審査を行うものです。

「医療通訳試験合格者認定」については、「ICM 認定医療通訳試験」の合格証明書、事前に ICM 医療通訳士認定講習会を受講したことを示す証明書等、提出いただいた書類を書類審査の方法により審査いたします。審査に合格した医療通訳者には、「ICM 認定医療通訳士」として認定登録し、認定証を発行いたします。

認定登録有効期限は4年となります。認定を継続するためには4年毎の認定更新手続きが必要となります。

審査を希望される医療通訳者は、所定の申請書を事務局宛てに電子メールにて申請ください。なお、認定登録及び更新には別途認定登録料が必要です。

図1. 医療通訳試験合格者認定による「ICM 認定医療通訳士」認定までの流れ



- 募集期間：2022年12月16日（金）～2023年1月19日（木）
 - 申請方法：電子メールにて国際臨床医学会事務局に送付
送付メールアドレス：exam@kokusairinshouigaku.jp
(振込口座については別途メールでご連絡させていただきます)
 - 審査結果の通知：2022年3月（予定）、電子メールにて連絡
 - 認定登録料：①国際臨床医学会会員：1万円(税別)
②国際臨床医学会非会員：3万円(税別)
 - 認定更新：
4年毎に更新手続きが必要です。指定の更新申請書類を提出、認定更新料納付のうえ更新審査（書類審査）を受けていただきます。
 - 認定更新料：①国際臨床医学会会員：1万円(税別)
②国際臨床医学会非会員：3万円(税別)
 - 認定医療通訳士講習会：
 - 認定医療通訳士講習会（国際臨床医学会指定）の受講が申請必須条件となっています。
(第1回～第4回までいずれかの受講証明書があれば申請可能) なお、講習会を受講していない方からの申請は審査対象外となり、認定に至りません。
 - 申請要件
1. 当学会が認定する医療通訳試験実施団体の医療通訳試験「ICM 認定医療通訳試験」の合格を証明できること。(当学会が認定する医療通訳試験実施団体の医療通訳試験「ICM 認定医療通訳試験」については以下の表を参照)
 2. 言語運用能力の証明
 - ①日本語が母語の場合は、日本語以外の通訳対象言語運用能力を証明できること。
 - ②日本語以外が母語の場合は、日本語の言語運用能力を証明できること。
 3. ICM 認定医療通訳士講習会（ICM 指定）を3コマ受講済みであること。

団体名	試験の名称・対象	対象年度
一般財団法人	医療通訳技能認定試験（基礎・専門）英語	2019年度以降
日本医療教育財団	医療通訳技能認定試験（基礎・専門）中国語	2019年度以降
一般社団法人	一般通訳検定試験 上級【医療】 日英	2019年度以降
通訳品質評議会	一般通訳検定試験 上級【医療】 日中	2019年度以降
一般社団法人	医療通訳技能検定試験（英語）	2020年度10月以降
日本医療通訳協会	医療通訳技能検定試験（中国語）	2020年度10月以降

以上